

平成 28 年度「全国学力・学習状況調査」における美山小学校の結果について

美山小学校では、児童が生涯にわたって学び続けることができる基礎基本の習得を図りながら、未来に向かってたくましく生きる力を育成するため、能力を引き出すとともに個性を伸ばす教育の推進に努めています。その進捗状況を図る指針の一つとして、文部科学省による「全国学力・学習状況調査」の結果を有効活用しています。この調査は、小学校 5 年生までの国語・算数の学力の定着状況を把握・分析することで、指導上の課題を明らかにするとともに、個に応じたきめ細かな指導方法の工夫や改善の充実に役立てることが目的です。

これより、その結果と分析についての概要をお伝えします。生活の様子についても分析結果をお伝えしますので、学力との関連性やよりよい家庭生活に向けて、話題の一つにいただければ幸いです。

【1】「全国学力・学習状況調査」の概要について

- 対象学年 小学校 6 年生
- 実施日 平成 28 年 4 月 19 日(火)
- 科目(時間) 国語科(国語 A 主として知識 20 分間) (国語 B 活用問題 40 分間)
算数科(算数 A 主として知識 20 分間) (算数 A 活用問題 40 分間)
- 出題範囲 第 5 学年までの学習内容の定着状況等が把握できるもの

【2】本校の状況について

本校 6 年生の状況を、全国の平均正答率とのポイント差で表します。

	国語	算数			
基準			-4	0	4
本校	高い	高い	低い	同程度	高い

※基準は上の通りです。4 ポイントは、1 題の正答に相当します。

【3】各教科等の概要について

(1) 国語

- 読書体験が豊かで、読んで場面を理解する力がついており、漢字や音読など繰り返し取り組んでいることは力がついていきます。
- ▲書くことの学習では、相手や目的・方法を意識して、文の種類に適した記述や構成を理解して書く力を身につける必要があります。

(2) 算数

- 数量関係や量と測定においては、必要な情報を判断して問題解決する力がついており、いろいろな角度から図形を見ることや言葉で説明をする力がついていきます。
- ▲問題で提示された数値の意味をしっかりと理解し、説明する文を書いたり式と図を関連付けて説明したりする力を身につける必要があります。

(3) 質問紙調査

- 毎朝しっかりと食事をして登校し、授業では理解できるまで質問をするよう心がけています。また、いじめはどんなことがあってもいけないことだと答えています。
- ▲家で新聞を読んでいる児童は少なく、帰宅後に教科書を使った復習をしている割合は低い傾向が見られました。

【4】今後に向けて

この「全国学力・学習状況調査」は、児童の学力のほんの一部を表しているに過ぎません。そこで、今回の結果を PTA 本部役員会とコミュニティスクール推進委員会で報告しましたところ、美山の子も達を地域全体で支え、家庭や地域と協働して学力向上を図っていこうという意見を出していただきました。

ご家庭でも児童の様子について振り返り、お話をいただければと思います。美山小学校といたしましても、今後さらに充実した教育を目指して、一層努力してまいります。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



美山小学校たより

平成 28 年 11 月号

目次

- 1 ごあいさつ(校長)
- 2~5 各学級の様子
- 6 お知らせ

「錦秋～お互いの人権を大切にし、たくましく成長する子どもたち～」

校長 船越 護

美山の山々が錦を織りなし、舞い散る落葉に過ぎゆく秋を感じる頃となりました。

そんな中、子どもたちは、11 月 4 日に、日頃の朝マラソンで鍛えている持久力を存分に発揮して、美山小学校初の全校持久走記録会で頑張りました。どの子も一生懸命に走り、少しでも自分の記録を伸ばそうとする意欲が見られました。また、5・6 年生の代表者が 11 月 12 日の南丹・船井小学校駅伝競走大会に参加し、美山小学校 A チームが 8 位(7 位と同タイム)に入賞し、持久走の部でも、男女共に 3 位に入賞するなど、自分たちの持てる力を存分に発揮してくれました。

さて、11 月 15 日の参観日には、多くの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。当日は、京都府立大学の東あかね先生による「さかな丸ごと食育のすすめ」の講演を聴いていただき、その後、人権学習等の授業を参観していただきました。

各学年、道徳等で人権学習に取り組みました。人権は、人種や民族、性別等を超えて、誰にでも認められている基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものです。子どもたちは、具体的な話や資料をもとにして、「自分ならどう考えるか。」「どう行動するか。」等、自分ごととして考えることが大切です。また、多様な価値観にふれ、「こんな考え方があるのか。」「相手の立場ならこう考える。」等、自分自身を、もう一人の自分から見つめる視点も必要になってきます。コミュニケーション能力を高めると共に、折り合いをつける力を身に付けさせ、その中で、自分への自信をつけ、自己肯定感を高めさせたいと考えています。

本校では、12 月 7 日から 12 月 16 日までを人権旬間に位置付け、ペア学年遊びや将来の夢の掲示などの活動を通して、お互いの良さを認め合い、お互いを大切にできる子どもたちの成長を支援していきたいと思えます。

21 世紀は「人権の世紀」といわれていますが、世界情勢を見ると「地域紛争」や「難民」の問題など、課題が山積しています。まずは、自分から、人権を大切にする姿を示すことが大切であると思えます。私自身を含め、自分自身の生き方が問われていることでもあります。最後に、ある小学生の詩を紹介します。

人っていいな 「こんにちは」 「ありがとう」 「ごめんなさい」
 たったひとことで気持ちがたえられる
 人ってこわいな 悪口ひとつで相手を傷つけてしまう
 人ってすごいな ことばを使えるのは人だけ
 ぼくは、人に生まれてよかった
 ぼくは言葉を大切に使える人になりたい

1年生 人権の花「スイセン」植えと人権教室がありました

11月8日に、1年生が法務局の方と人権擁護委員の方と一緒に人権の花「スイセン」の球根を植えました。そして、人権教室では知井地区の昔話「八つ頭の大鹿」の話を聞かせていただき、命のつながりについて教えていただきました。



どんぐり拾いをしました

11月10日に長谷運動公園まで歩いて行き、どんぐりや落ち葉拾いをしました。「きれいな色の落ち葉がある。」

「どんぐりは、かわいい形やなあ。」

と、気持ちがあはれました。身近にある秋見つけをして、楽しい発見がたくさんできました。どんぐりや落ち葉を使ってリースやおもちゃを作る予定です。



— 2年生 — 図工大好き！

2年生は、図工が大好き。1学期の思い出ベスト3にあげる子どもも多かったです。初めての絵の具学習、粘土、版画……。いろいろな作品を作ってきました。今、廊下には、いも掘りの版画がはってあります。教室の窓には、「ひかりのプレゼント」。セロハンの光が入ってきれいです。ダンボールカッターを使って、ダンボールを切り取りました。初めて使う子もいて、苦労しましたが、がんばってよい作品ができ、子ども達は大満足。次は、どんな作品ができるか楽しみです。



6年生 美山の魅力をさぐる！

6年生は、総合的な学習の時間を中心に、ふるさと美山の魅力について考え、そこに生きる人と人とのつながりの大切さについて学ぶ学習を展開しています。

自分たちのふるさと美山のよさとは何なのかを6年生の目線で考え、取材したことをもとにパンフレットを作って、美山を訪れる観光客の方々に発信する活動を行いました。11日には、知井地区にある事業所等取材し、訪問先の方々に貴重なお話をうかがいました。美山の自然の恵みを生かした事業展開や人とのつながりを大切にされていることなど、6年生の子どもたちにとっても有意義なお話を聞かせてもらいました。18日には、取材したことをもとに作成したパンフレットを携えて、かやぶきの里を訪れる観光客の方々に、美山の魅力についてインタビューを行いました。外国からの訪問者も多く、6年生は外国語活動の学習で学んだ英語を駆使して、積極的にインタビューをすることができました。

取材やインタビュー活動を通して、分かったことや考えたことを12月3日に行われる学習発表会で発信していきます。



当面の主な行事予定

11月

30日(水) 4校時授業

12月

1日(木) 学習発表会リハーサル、全音
 2日(金) 総合外国語、全音
 3日(土) 土曜活用授業日「学習発表会」美山福祉のつどい
 5日(月) PTA あいさつ運動、読み聞かせ
 6日(火) 外国語、ALT
 7日(水) 朝会、漢字大会、人権旬間開始
 8日(木) 算数大会、なかよしタイム
 9日(金) 総合外国語
 12日(月) 読み聞かせ

13日(火) 外国語、ALT
 14日(水) 通学班会
 15日(木) なかよしタイム
 16日(金) 総合外国語
 19日(月) 読み聞かせ、児童委員会
 20日(火) 人権まとめ集会、給食終了
 21日(水) 3校時授業、一斉下校
 22日(木) 第2学期終業式
 23日～1月9日 冬季休業

1月

10日(火) PTA あいさつ運動、第3学期始業式
 11日(水) 3校時授業、発育測定
 12日(木) 発育測定、給食開始
 13日(金) 書き初め展開始(20日まで)
 14日(土) 南丹市こどもえんぴつ削り大会

こだま学級

買い物をしよう

こだま学級の3人は、学校の周りの店ではどんな物を売っているか知るためにお店探検に行き、最終的には、自分で買い物をするという体験をします。

11月10日に「サラダ館」「カジワラ」、14日に「ヤマヨ」「阪中薬局」「お肉のライオン」へ、探検に行かせていただきました。その後、教室で、その時に撮ってきた商品の写真を使って買い物の練習をしました。12月には、おうちの人と相談して決めてきた商品を実際に買いに行きます。3人で協力し合いながら、楽しく買い物ができたらいいなと思います。



3年生

百聞は一見にしかず…

3年生では、総合的な学習の時間を中心に、自分たちの住んでいる美山町の「昔から続く文化」や「特産品」、また、それにかかわる名人について、地域の方とのふれあいを通して学習を進めています。

給食で飲んでいる「美山牛乳」について調べるために、11月4日は弓立牧場、10日は美山牛乳工場へさらに、給食に毎日食材として出荷されている下平屋の小林清亮さんの「ニンジン畑」へ見学に行きました。美山牛乳も小林さんのニンジン畑のどちらにも、「新鮮・おいしい・安心・安全」という言葉が共通しており、消費者側の健康をいちばんに考えて生産されていることがわかりました。



4年生 だれもが関わり合えるように

こぶしの里、知井デイサービスセンターの皆さんと交流をさせていただきました。ドキドキしながらバスに揺られて行った子ども達でしたが、それぞれの場所に着くと、利用者の皆さんが笑顔で迎えてくださり、発表や交流に参加してくださったので、緊張もほぐれ、また行きたい！との感想を持つことができました。ここでの学びは、たくさんありましたが、耳の聞こえにくい方との対話が、「筆談」でできるということを教えていただくことができ、国語科の学習の「だれもが関わり合えるように」の学習と繋がりました。

また、議会だよりを3か月に一回、音訳されている音訳ボランティア「ごだまグループ」の皆さんの活動も見せていただくこともできました。録音されている様子を見せていただいたり、実際にマイクに向かって議会だよりを読んでもという体験をさせていただいたりしました。「漢字がいっぱいで難しかった。」とはいうもののごだまグループの皆さんの活動を真近で見ることで、耳の不自由な方の目の代わりとなって情報を声で伝えておられることに関心を持っていました。



5年生 「美山の農業について知ろう」

総合的な学習の時間に「美山の農業について知ろう」をテーマに学習活動を進めています。ふらっと美山さんに見学に行き、そこで課題を設定。課題別に野菜・乳製品・加工品の3グループに分かれ、見学に行きました。

野菜グループは内久保の三崎さんに、乳製品は長谷の弓立牧場さん、加工品は内久保の美山おもしろ農民倶楽部さんに見学に行かせていただきました。3か所それぞれを見学し、美山の魅力を生かした商品を作ったり、また、安心・安全を意識して生産されていたりすることなどについて知ることができました。また、今回は前述の3か所に見学に行きましたが、その他にもこの地域には多くのプロフェッショナルがいらっしゃることも分かりました。

見学に行ったり、話し合ったりして学んだことは、学習発表会で発表する予定です。お楽しみに！見学でお世話になった皆様、本当にありがとうございました。

